

# 諸行無常の響きあり



日本企画計画学会会長  
中京大学名誉教授  
学術博士 日比野省三

# 万物は変化続ける！！

例えば、川の流れるように



流れは美しい

# 問題とは？ 解決策とは？

- 問題の定義： 心に引っ掛かる事柄



- 解決策とは、「変化そのもの」
- EBTは、「変化学」と言える。
- 人間関係を変え、目的を変え、価値観を変え、物差しを変え、目標値を変え、あるべき姿を変え、現実を変えて、心に引っ掛からないようにする。

# 進化続けるEBT

- ブレイクスルー思考の進化

1959年 ナドラーがワークデザインを発表;  
デザイン思考の原点

1960年代: ワークデザイン(機械論)

1965年: 日比野が参画;人間論に転換

1970年代: アプローチ論 PTRアプローチ、PDA

1980年代: 青年会議所運動で哲学者と共鳴・響振

1984年にナドラーと共著執筆スタート(7つの原則)

1989年 日本企画計画学会創立:企画計画実行の法則

1990年: 「ブレイクスルー思考」ナドラー・日比野共著出版

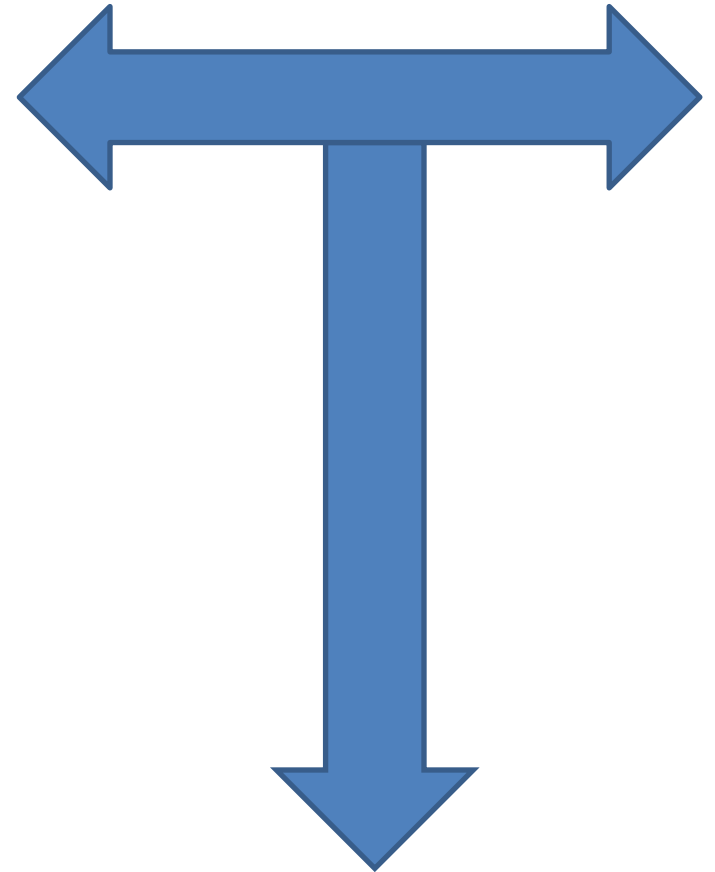
1992年: デザイン思考の始まり

- 2000年代： 思考パラダイムシフト論
- 2010年代： 非凡ブレイクスルー思考執筆
- 2014年 ナドラー博士没
- 2016年 非凡ブレイクスルー思考EBT2.1出版
- 2017年 ソートロジー研究スタート
- 2019年 EBT3.1 発表
- 進化し続ける思考パラダイム：JPS
- 変化には、抵抗がある。それは、  
打ち上げロケットである。



# 50年以上の共同研究で進化

- **日比野博士:**
- 電気工学 > 電子工学 > 防衛システム > 経営工学 > 教養部 > 海外訓練事業 > 社会学部・経営学部兼担 > 現代社会学部 > 哲学者と共同研究  
日本企画計画学会会長
- **ナドラー博士**
- 経営工学 > 米国経営工学学会会長



共同研究は、T字型・縦横の連携で進化し続けてきた。

# 進化続ける思考！！

1. 1950年代：時間研究・動作研究
2. 1960年代：ワークデザイン
3. 1970年代：アプローチ論
4. 1990年代：ブレイクスルー思考
4. 2000年代：思考パラダイム論
5. 2010年代：ソートロジー：進化の方向



# 進化が止まったら？

- 盛者必衰の理…



- 次世代の義務：
- ただ変えれば良い？
- 時代の変化に応じ、正しい方向に進化させる！！



**ご清聴有難うございました！！**

